



戦前・戦中・戦後の絵本

—あのあるころ、こんな絵本があった—

この度、伊丹教会では8月3日（日）の「平和聖日」の礼拝後に講師として絵本研究家の正置友子さんをお招きして集会を開催いたします。

あのアジア・太平洋戦争敗戦から80年が経ちます。戦争当時、子どもたちはどんな絵本を手にしていたのか、実物をご紹介いただきながら、講演をしていただきます。二度と戦争を繰り返さないために過去に学び、共に平和について考える時を持ちたいと願っています。ぜひお誘い合わせの上、お集いください。

日時：2025年8月3日（日）午後1時～4時

講師：正置友子さん（元聖和大学教授）

場所：日本キリスト教団 伊丹教会礼拝堂

兵庫県伊丹市梅ノ木2-1-10（阪急新伊丹駅より徒歩2分）

参加費：無料

※駐車場はありません

【正置友子さんプロフィール】



1940年名古屋生まれ。愛知県立女子大学文学部英文学科卒業。2000年イギリス国立ローハンブトン大学大学院より、ヴィクトリア時代の絵本研究で博士号（PhD）授与。2018年大阪大学大学院より、メルロ＝ポンティの哲学を通しての絵本研究論文で博士号（学術）を授与。聖和大学（現関西学院大学）教授、特集展示「あのあるころ、こんな子どもの本があったー戦中・戦後の絵本から教科書までー」（2006大阪歴史博物館）実行委員長、「国際児童文学学会（IRSCL）日本大会」（2007）実行委員長などを歴任。2008年大阪国際児童文学館の閉館反対運動にも中心的に関わった。

現在、大阪にて青山台文庫（1973年創設）および、絵本学研究所主宰。

<受賞歴>伊藤忠記念財団子ども文庫功労賞（2023）、日本児童文学学会特別賞（2024）

<著作>『TA History of Victorian Popular Picture Books』（風間書房2006）、『保育のなかの絵本』（共編著 かもがわ出版2015）、『イギリス絵本留学滞在記』（風間書房2017）、『メルロ＝ポンティと子どもと絵本>の現象学』（風間書房2018）、『生きるための絵本』（風間書房 2023）ほか。

申し込み方法：

右のQRコードよりグーグルフォームでお申し込みいただくか、以下のメールアドレスに、メールで件名に「正置友子さん講演会」とお書きの上、お名前をお知らせください。

お問い合わせ：072-772-3242（伊丹教会）

itamichurch.uccj@gmail.com

